

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
全体 - ①	経営総務課	意見	水道事業全体 今後広域化議論を進めていく中で、財政計画及び投資計画にいつどのような効果があるのかを数値として落とし込むなど、より詳細に具体的検討を実施していくことが肝要である。	府域一水道に向けた水道のあり方協議会に参画し、広域連携がもたらす効果を検証する中で、水道事業の投資財政計画である上下水道事業経営戦略に、広域連携のメリットを効果として具体的に反映させてまいります。
全体 - ②	経営総務課	意見	水道事業全体 水道事業内のPDCAサイクルを確立し、将来にわたって安定的に質の高いサービスを提供できる体制を確保するとともに、経営の実効性をより高めることを念頭に計画的経営を実現される仕組みを構築されたい。	上下水道事業経営戦略に基づき、投資と財政が均衡した水道事業経営を引き続き行うとともに、経理事務に関し専門的知識を有する機関による支援や局内の経営会議の運用等により、より経営の効率性を高めることを念頭に計画的な水道事業経営に努めてまいります。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
全体 - ③	経営総務課	意見	水道事業全体 水道事業に関する経理人材の育成に努めていくべきである。	円滑な経理事務の継承を念頭にOJTを実施し組織としてノウハウを蓄積するとともに、各種研修への参加及びその内容の共有をはじめ、近隣事業体との経理事務担当者会議等における意見交換を通して、経理人材の育成に努めてまいります。
1 - ①	経営総務課	結果	出納管理 水道料金等一日当たりの現金取扱限度額2,000,000円を超える現金出納がある日において、管理者の承認を得ていない。	委託業者は寝屋川市水道事業及び下水道事業会計規程の現金取扱員とならないため、一日当たりの現金取扱限度額200万円は適用されませんが、同規程の趣旨を鑑みて、加入金など高額な現金出納がある場合には、経営総務課から委託業者にその旨を文書で事前通知することとしました。
1 - ②	経営総務課	意見	出納管理 金銭の支払において、現物管理リスク回避の観点から、現行の小切手帳払いから他の支払方法への変更を検討されたい。	小切手による現行の支払方法と電子データの送受信等による他の支払方法のリスク及びコストを調査・比較の上、リスク回避の観点から、適切な方法について検討を行ってまいります。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
1 - ③	経営総務課	意見	出納管理 規程に記載されている「口頭による納入通知」につき、現状との乖離を鑑み、当該文言を改変又は削除されたい。	口頭による納入通知について、給水戸番図の発行に係る支払いの場合、口頭で納入通知を行っているため、当該規程の改変又は削除は行わないこととします。
2 - ①	経営総務課	意見	収入及び債権管理 過料に関する業務フローについて整理を行うべきである。	過料に関する業務フローを作成しており、適切な運用を図ってまいります。
2 - ②	経営総務課	結果	収入及び債権管理 料金システムと会計システムの未収金残高に不整合が生じており会計上の未収金残高が過大計上されている。	会計上の未収金残高不整合について、令和2年度の決算整理時に振替処理を行うことで、当該不整合を解消してまいります。 また、令和3年度以降については、毎月末時に未収金のシステム間での乖離状況の把握を行い、決算整理時において不整合を解消してまいります。

令和２年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
２ - ③	経営総務課	意見	収入及び債権管理 口座振替の申込みを本市のHPから直接行えるようにすべきである。	WE Bで水道料金等の口座振替申込みができるサービスについては、市民の利便性向上に資する反面、費用対効果等に課題があることから現時点での導入は困難ですが、今後、行政手続きのオンライン化の普及等による導入費用の軽減が図られることも考えられ、引き続き調査、研究を進めてまいります。
２ - ④	経営総務課	意見	収入及び債権管理 滞納者の管理に関する委託業者の対応状況のモニタリングを強化すべきである。	滞納者の管理については、納付督促や納付相談をはじめ支払計画書及び誓約書等の收受等、収納事務の各段階において委託業者と連携を図っていますが、モニタリング回数を見直す等より一層の強化を図ってまいります。
３ - ①	経営総務課	結果	貯蔵品管理 企業出納員が、貯蔵品である量水器の払出整理を行っていない。	量水器の取扱いは、寝屋川市水道事業及び下水道事業会計規程において規定されており、当該規程の内容について周知徹底を図るとともに、令和３年１月から量水器担当職員が日々の納入・出庫を記録した物品出納簿及び物品受払簿について、企業出納員の確認（月１回）を受けております。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
3 - ②	経営総務課	結果	貯蔵品管理 実地棚卸を事業年度末に実施しておらず、また、実地棚卸実施時において、棚卸表が未作成であるとともに、管理者への報告並びに関係のない職員の立会を行っていない。	実地棚卸の事業年度末の実施については、3月31日に実施してまいります。 棚卸表については様式を作成しており、実地棚卸にかかる上下水道事業管理者への報告及び関係のない職員の立会については、棚卸に際し、受払に関係のない職員の立会を求め、作業終了後、速やかに棚卸表を添えて文書で管理者に報告してまいります。
3 - ③	経営総務課	意見	貯蔵品管理 実地棚卸を実施するに当たり、棚卸実施要項の作成を検討されたい。	適切な貯蔵品在庫の管理及び実地棚卸の実施を念頭に、棚卸実施要領を作成しました。
3 - ④	経営総務課	意見	貯蔵品管理 使用可能期限を超えた量水器の処分方法について検討されたい。	使用可能期限を超えた量水器の処分方法について、新品量水器購入時の下取り処分や売却処分など、最適な手法を検討しております。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
4 - ①	経営総務課	意見	固定資産管理 固定資産実査が行われていない。実査に関する規程を整備し、固定資産実査を実施することが望ましい。	寝屋川市水道事業及び下水道事業会計規程に基づく現品調査について、令和2年度決算整理時に備品関係を中心として、固定資産の実査を実施してまいります。
4 - ②	経営総務課	結果	固定資産管理 管路の布設替工事に当たり、固定資産台帳上、布設替えの対象となった管路の除却処理を行うべきである。	令和2年度の決算整理時に布設替えの対象となった管路について、固定資産台帳上の除却処理を行ってまいります。 また、令和3年度以降についても、工事等の完結に伴い除却する管路の整理を行うとともに、決算整理時に除却処理を行ってまいります。
5 - A - ①	水道事業課	意見	契約管理（送配水施設等運転管理業務委託） 制限付き一般競争入札であるにもかかわらず、入札者が1者と少数である状況を鑑み、経済性を確保するため、相応の入札者を確保する方策を検討されたい。	今後、発注時期の精査や業者への周知方法など入札者の確保に向けた取組を行ってまいります。
5 - A - ②	水道事業課	意見	契約管理（送配水施設等運転管理業務委託） 5年間の複数年度契約を行う必要性を再検討し、競争性・経済性を確保するため、契約期間の妥当性の判断や変更を検討されたい。	単年度契約により業者の変更が行われた場合は、水運用等の引き継ぎの間、水道水の安定供給に支障が生じる可能性があり、できる限りこのような期間が生じないようにするため複数年度契約が望ましいと考えておりますが、契約期間のあり方については、今後さらに検討を行ってまいります。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
5 - B - ①	水道事業課	意見	契約管理（水道修繕等業務委託（定額）） 重要な金額の契約が随意契約で行われており、価格競争が働いていない恐れがあるため、契約方法について工夫すべきである。	水道修繕業務委託は、随意契約による手法が多く採用されている状況ではありますが、委託内容別による分離発注の可能性もあることから、その手法について検討しているところであり、分離発注や価格競争導入に伴うリスクの抽出を行うなど、最適な契約の在り方について調査を進め、水道を使用する市民にとって最も安心できる修繕体制の構築を図ってまいります。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
5 - C - ①	水道事業課	意見	契約管理（水道修繕等業務委託（別途）） 長期に一者随契が続いており、価格競争性が働いていないと考えられるため、健全な価格競争が行われるよう、契約方式に見直しの余地がないか検討すべきである。	水道修繕等業務委託は、随意契約による手法が多く採用されている状況ではありますが、競争入札による業者選定実施市も存在することから、詳細調査を実施してまいります。 年間約3,000件の修繕を実施するためには、平日夜間及び休日・祝日において即応できる機動力・技術力などが必要であり、要求される修繕内容を確実に履行できる業者が何者存在するのか、その調査を踏まえる中で価格競争の可能性を含めた契約方式について検討を深めてまいります。
5 - D - ①	水道事業課	意見	契約管理（鉛管改修業務委託） 一者随契が適切な事業であるか検討されたい。	鉛管は道路下にあり設計積算時においてその特定が困難なため、競争入札は適さないとしていたところではありますが、他者への委託の可能性や、価格競争による契約方法についても調査を進めてまいります。
5 - D - ②	水道事業課	意見	契約管理（鉛管改修業務委託） 再委託がなされていないか把握する方法を検討されたい。	発注前段階においてチェックリストにより再委託が行われる可能性がある業務の抽出を行い、委託契約書第4条による書面提出について周知徹底を図ってまいります。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
5 - E - ①	経営総務課	結果	契約管理（コンビニ等収納業務委託） 本契約は、5年間の長期契約であることから、契約時点で総額25百万円に上る契約であることがあらかじめわかっているにもかかわらず、令和元年度予算額が500万円未満であることを理由とし、委託先から暴力団員又は暴力団員密接関係でない旨の誓約書を入手していない（契約初年度決算額は561万円）。寝屋川市暴力団排除措置要綱の趣旨を踏まえ、委託先から誓約書を入手すべきである。	寝屋川市暴力団排除措置要綱及び事務決裁規程の内容を関係職員に周知徹底するとともに、本事案につきましては既に、委託先から暴力団員又は暴力団員密接関係でない旨の誓約書を入手しております。
5 - E - ②	経営総務課	意見	契約管理（コンビニ等収納業務委託） 本契約は随意契約により5年契約を行っているが、契約方法として競争入札やより短い契約期間も検討すべきである。	コンビニ等収納業務委託の契約方法について、競争入札に適するか否かの検証と併せて、契約期間の短期・長期それぞれの費用比較を行うなどの検討を行ってまいります。
5 - F - ①	経営総務課	意見	契約管理（量水器取替業務委託） 単価契約額の妥当性について定期的に比較検討を行った上で、随意契約の締結に臨みたい。	他の水道事業体の単価契約額等の調査を実施しており、契約額等の比較検討を行う中でその妥当性について検証してまいります。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
5 - G - ①	経営総務課	結果	契約管理（水道メーター検針・水道料金等徴収業務委託） 貸与品に関する借用書を入手しておらず、仕様書15項4号に違反するため改善されたい。	水道メーター検針・水道料金等徴収業務仕様書の内容の遺漏等を防止するため、仕様内容確認書を作成するとともに、契約締結後第1回目の定例会議において、仕様内容確認書により提出物や業務内容が適正に執行されているかどうかの確認を行うこととする再発防止の仕組みを構築いたしました。 なお、本事案につきましては既に、委託先から借用書を入手しております。
5 - H - ①	水道事業課	意見	契約管理（楠根配水場低区配水ポンプ更新工事詳細設計委託） 契約終了後に業務委託成績評定書等を活用して委託業者の履行内容の評価を行い、次年度以降の契約に活用すべきである。	本委託は、寝屋川市業務委託成績評定要領に基づき適正に処理したのですが、業務委託成績評定書については、仕様書等へ反映しPDCAサイクルを構築するなど活用努めてまいります。
5 - I - ①	水道事業課	意見	契約管理（高宮栄町地区配水管布設替工事） 本契約は、変更契約が締結されている。変更が生じた場合、都度内部で情報共有は図られているが、変更の都度書面での承認は行われておらず、工事完了後にまとめて変更契約を締結し、稟議決裁を行っている。変更契約のルールについて整備し、契約金額に変更が見込まれる場合は、事前伺いを取るなどして適切な承認が行われるよう検討されたい。	現場と設計内容の差異が生じた場合には、変更理由及び変更金額の妥当性を証するため、決裁により意思決定過程を明確にしていります。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
5 - J - ①	水道事業課	意見	契約管理（寝屋川市打上高塚町土地区画整理事業地内への送水管理設に関する協定書） 本件は、送水管工事と区画整理区域内の調整業務を合体させた「協定」という形をとっているため、競争入札を行っていないが、主たる業務は工事であり、工事は競争入札による業者選定が原則である。競争的な価格が実現していないため、このようなケースでは特に前もって準備・協議を行って、入札を実現させる必要があった。組合の調整という役割に関して金銭的に対価を与える業務発注が必要であれば、工事とは別途委託契約を行うべきである。	本件と同様の事案が発生した場合には、関係する相手方との協議において、工程調整や埋設物に関する協定を締結するとともに、工事については競争性のある業者選定が行えるように調整してまいります。
5 - J - ②	水道事業課	意見	契約管理（寝屋川市打上高塚町土地区画整理事業地内への送水管理設に関する協定書） 本協定締結は契約行為の一種であるが、形式を理由として、公共調達の原則である競争性を働かせるために市が規定している契約上の様々なルールを無視して協定が締結されている。契約規程の趣旨を踏まえ協定締結の際のルールを明確化すべきである。	本件と同様の事案が発生した場合には、関係する相手方との協議において、工程調整や埋設物に関する協定を締結するとともに、工事については競争性のある業者選定が行えるように調整してまいります。
5 - J - ③	水道事業課	意見	契約管理（寝屋川市打上高塚町土地区画整理事業地内への送水管理設に関する協定書） 下請への発注額が10,584,000円と5,000,000円を超えているにもかかわらず、下請から暴力団排除措置要綱に関する誓約書を手していない。	本件と同様の事案が発生した場合には、寝屋川市暴力団排除措置要綱に基づき、誓約書を手してまいります。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
5 - J - ④	水道事業課	意見	契約管理（寝屋川市打上高塚町土地区画整理事業地内への送水管埋設に関する協定書） 受託者から契約保証金を入手すべきか否かについて検討が行われていない。	協定締結の際には、不履行となるリスクがないか調査し、寝屋川市水道事業及び下水道事業契約規程に準じた対応が必要か検討を行ってまいります。
6 - ①	経営総務課	意見	地方公営企業会計 修繕引当金の計上根拠となる修繕計画及び取崩に関するルールがない。ルールを整備すべきである。	平成26年度の会計基準見直しの趣旨に鑑み、修繕引当金の取崩ルールを整備してまいります。
6 - ②	経営総務課	結果	地方公営企業会計 遊休資産（太秦配水池・打上水源池）に関する減損損失の計上要否に関する検討が必要である。	太秦配水池、打上水源池については、減損損失計上の要否について検討を行い、令和3年度寝屋川市公営企業会計予算書において、検討結果をお示ししております。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
6 - ②	経営総務課	意見	地方公営企業会計 また、香里浄水場等の今後の利用可能性が確実となっていない未利用地・未利用施設についても、減損損失計上の要否を検討することが望ましい。	浄水場建設時に活用した国庫補助金の取扱いや企業債の償還期限に留意しながら、今後の利活用の方針について引き続き検討を行うとともに、減損損失計上の要否については、利活用の方針の検討状況や水質試験室の使用状況等に応じて、検討してまいります。
6 - ③	経営総務課	結果	地方公営企業会計 量水器の会計処理に関する規程と実際の会計処理に齟齬があるため、これらを合理的に整合させる必要がある。	「現物管理の視点から、取替法により費用計上するのではなく、固定資産として台帳計上することが適しているという考え方もある」との監査人の指摘を踏まえ、今後、関連規程を改正し「定額法」での経理処理を行うことを含め検討してまいります。
7 - ①	経営総務課	意見	経営管理 水道事業に係る損益改善の1つの方策として、水道料金改定に向けての検討を進められたい。検討に際しては、現在の利用者の使用実態について分析を行い、然るべき料金体系のあり方について考察を深めるとともに、資産維持費のあり方についても調査・研究されたい。	水道ビジョン第4期実施計画において料金体系や資産維持費のあり方について検討を行うこととしており、同計画に基づき然るべき料金体系等について調査研究してまいります。
7 - ②	経営総務課	意見	経営管理 実施計画における基本計画「効率的な財政運営」をはじめ、水道ビジョン実施計画の策定においては、計画期間に実施した効果を検証できるよう、できる限り定量化した目標を定めるべきである。	水道ビジョン第4期実施計画において「効率的な財政運営」をはじめとした各基本計画項目の全18項目中、定量化した目標を設定し得る6項目において、目標を定めました。

令和2年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
7 - ③	経営総務課	意見	経営管理 基本計画「アセットマネジメントの活用」のうち「資産のより正確な把握を行う」について、固定資産台帳（財務会計）と施設管理台帳や管路マッピングシステムとの連携を図っていくべきである。	固定資産台帳と施設管理台帳や管路マッピングシステムについて、より正確な資産の実態把握のため、管路の属性等可能な限り共通する情報を登録するなど、相互の連携が図りやすい仕組みを構築いたしました。
7 - ④	経営総務課	意見	経営管理 基本計画「香里浄水場浄水機能休廃止後の自己水系施設の利活用」について、早急に具体的な調整を進めていくべきである。	香里浄水場については、自己水系施設である取水口の撤去に向けた詳細設計を実施しており、取水施設の撤去が完了した後、導水施設のあり方に関する検討を含め、香里浄水場に存置している図書や文化財の保管場所にも留意しつつ、引き続き施設全体の利活用の方向性について検討してまいります。
7 - ⑤	経営総務課	意見	経営管理 香里浄水場浄水機能休廃止における財務効果の検証が行われていない。重大な意思決定に用いた数値は、事後検証することが必要である。	香里浄水場の浄水機能休廃止については、水道ビジョンにおいて、最も財務効果があることを各種シミュレーション結果から確認しており、以後、3期にわたる水道ビジョン実施計画においても、計画で掲げた取組の全てを効果検証する等、事後検証を行う仕組みは一定構築しております。 引き続き、将来に向かって水道事業全体に関わる意思決定を行う場合には、より一層効果検証が可能となる枠組みを整えてまいります。

令和２年度包括外部監査の結果・意見に基づく措置等の状況について

整理番号	担当課	区 分	監査の結果又は意見	措置の内容等
7 - ⑥	経営総務課	意見	経営管理 経営改善計画については、水道事業の財政健全化という策定目的に照らし、具体的な計画及びその目標を定め、計画期間終了後には実施結果の検証及び市民への公表を行う必要がある。	経営改善計画については、取組項目の一部に重複が見られる水道ビジョン実施計画と内容を集約することとしており、集約後の計画期間の初年度となる令和３年度以降、経営改善に資する項目についても実施結果の検証及び市民への公表を行ってまいります。
7 - ⑦	経営総務課	意見	経営管理 上下水道事業経営戦略について進捗管理と見直しを行い、その時点の経営の状況を市民に公表されたい。	上下水道事業経営戦略はPDCAサイクルに沿って５年ごとに見直しを行うこととしており、当該時点における経営状況については、策定時の公表と同様に市民にも公表してまいります。
7 - ⑧	経営総務課	意見	経営管理 現在複数ある水道事業に係る計画について、その位置づけ及び関係性を明確にするとともに、事業を実施した結果がわかりやすく検証される形に整理されたい。	取組項目の一部に重複が見られる経営改善計画について、水道ビジョン第４期実施計画と集約を図ることで一元的に進行管理を行ってまいります。